



保健委員会による発表

「よ坊さんを知っていますか？」 保健集会

6月6日(木) 業間活動の時間に、保健集会が開かれ、保健委員会が発表をしてくださいました。

6月の保健目標が『しっかり歯をみがこう、めざせむし歯ゼロ!』ですから、発表は「歯の大切さ」を伝える内容です。電子黒板を活用して、クイズ形式で発表をしてくださいました。

— あらすじ —

予防山という山できびしい修行をおこなっているお坊さんの『よ坊さん』が、歯の大切さを教えてくれます。まずはよ坊さんからのクイズです。

- 問題1 次のうち歯のない動物はどれでしょう? ①ペンギン ②ライオン ③イルカ
 問題2 甘いものを食べるとむし歯になりやすい。○か×か
 問題3 歯が抜けてしまう原因は、むし歯だけである。○か×か
 問題4 歯周病はすぐに痛くなるから、自分でも気づくことができる。○か×か

最後によ坊さんからのお願いです。受診のおすすめをもらった人は、はやめに歯医者さんへ行ってください。また、受診のおすすめがきていなくても、定期的に歯医者さんへ行き、口の中の状態をみてもらうと、予防にもなりますね。



明日は遠足&旅行です!



空梅雨から一転、台風3号の発生で梅雨前線が活発化し、天気が心配されます。実施できることを願うばかりです。保護者のみなさまには、当日のお弁当や送迎等よろしくお祈りします。

子どもたちが遠足・旅行から帰ってきたら、いつも以上におみやげ話を聞いてもらいたいと思います。きっと、楽しいお話をたくさんしてくれると思いますよ。

学年	方 面	集合場所	集合時刻	解散(予定)時刻・場所
1年生	天狗山方面	学校	通常	13:30 天狗山
2年生	迷路・西の河原方面	学校	通常	13:30 西の河原公園
3年生	殺生方面	学校	通常	14:00 天狗山レストハウス
4年生	白根方面	学校	通常	14:50 総体
5年生	上毛新聞社、少年科学館	総体	8:10	17:15 総体
6年生	東京、鎌倉方面 (6/13 ~ 6/14)	ターミナル	5:10	19:30 ターミナル
		学校前	5:30	19:25 学校前
		谷 所	5:40	19:20 谷所

※保健集会の答え 問1① 問2○ 問3× 問4×

草津小の子どもたちは「3つのがっ校=学校・楽校・合校」をめざします。

保護者のための進路学習 Part 1

15歳の春・異変：高校受験の現場から／上 首都圏「ゆとり」鮮明

2012.02.14 毎日新聞より

「気を抜くな！」講師が生徒にハッパをかける。埼玉県の公立高入試まで1カ月に迫った1月下旬。大手進学塾「市進学院」の教室（さいたま市）では、トップ校を狙う受験生が夜遅くまで練習問題に取り組む。食欲に点を取るための指導。緊張感が漂う。

埼玉県は2年前（平成22年度入学）から全員に学力検査を課し、今春（平成24年度入学）から前後期2回あった試験を3月初旬の1回だけに減らす。「生徒はストレスを抱えている」と講師。男子生徒（15）は「後がなくなるのは怖い」と不安げな表情だ。

3年前までは4割の生徒が、調査書や面接による前期入試で合格を決めていた。学力検査は後期のみ。高校側の不満が募った。「学力検査を経ない生徒は中学の学習が身についていない」。中学側は「受験が長引くと授業に集中できない」と訴えた。県教委が出した答えが「学力検査一発勝負」だった。

首都圏で「学力重視」の流れが止まらない。

神奈川県も来春（平成25年度入学）から、調査書や面接の前期試験を廃止。原則全員に学力検査と面接を課す一発勝負に

する。「ゆとり教育」からの脱却を目指す新学習指導要領に沿う変更だ。今は半数が学力検査のない前期試験で合格している。

千葉県でも昨春（平成23年度入学）から、調査書と面接中心の「特色化選抜」をやめ、原則全員に学力検査を課した。共通するのは高校側の「学力低下の懸念」だ。

「学力検査なしで入った生徒の中には授業に身が入らず、ついて来られない子が目につき中退してしまう生徒もいた」。埼玉県の公立高教諭の実感だ。

東京都は学力検査なしの推薦入試を維持し、定員の4分の1を採っているが「今後の方針は検討する」と含みを持たせる。

知識偏重でなく生徒の個性や特長も見る「入試の多様化」が始まって四半世紀。この間、中学の内申書は「5」や「4」の生徒の割合を決めない「絶対評価」に切り替わり、部活動の活躍や生徒会活動も点数化され入試合否の判定材料になった。文部科学省は、学習内容を厳選した指導要領を導入した。

だが「ゆとり教育」は「学力低下を招く」と批判され、文科省は「学力重視」の指導要領にかじを切った。そして「ペーパーテスト」への回帰。入試改革の振り子は逆に振れ始めた。



☆群馬県では・・・

「高校教育改革推進計画」に基づく高校教育改革が昨年度から10年間の予定で始まりました。

この中で、大きな改革としては、高校再編整備です。既に新聞報道されたように、平成30年（現在の5年生）をめどに、中之条高校と吾妻高校の合併が提示されました。また、長野原高校と嬭恋高校に関しては、学級減や1学級定員の引き下げが検討されています。今後は「入学者選抜制度」及び「定通制の在り方」等についての有識者による委員会を設置する予定です。

特に、「入学者選抜制度」に関しては、現行の前・後期制を当面は維持する見込みのようですが、近い将来、新たな入学者選抜制度に移行されるものと思われます。